

平成24年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			成熟期	糖度 (%)	酸度 (%)	果汁色 530nm
				始期	満開期	終期				
♀雌株	2012年	4/26	4/30	6/2	6/4	6/8	10/3	17.8	1.75	-
	平年差	+5	+1	+3	+3	+3	-2	(96)	(104)	-
	9年平均	4/21	4/29	5/30	6/1	6/5	10/5	18.6	1.68	0.21
♂雄株	2012年	4/25	4/29	6/1	6/3	6/9	-	-	-	-
	平年差	+4	±0	+3	+3	+2	-	-	-	-
	9年平均	4/21	4/29	5/29	5/31	6/7	-	-	-	-

調査場所 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹 18年生 3樹

平年差 過去9年間の平均値との差

9年平均 過去9年間の平均値

◎生育概況

- ・発芽期は、春先の寒さの影響で平年(過去9年間)に比べて4~5日遅れた。
- ・開花期は、5月中旬の低温の影響で平年より3日遅れた。
- ・5月13日の降霜により、地域によって霜害が多発し、収量が大きく減少した。
- ・収穫期は、ほぼ平年並みであった。
- ・果実糖度が低く、晚腐病の発生が多く収量が減少した。

注)調査基準

発芽期	: 短梢剪定では、全座の50%が発芽した時期
展葉期	: 全体の10~20%の芽で第1葉が見え始めたとき
開花始期	: 20~30%開花した花穂が80%以上になった日
満開期	: 80%開花した花穂が80%以上になった日
開花終期	: 70~80%の花冠、雄蕊の脱落した花穂が80%以上になった日
成熟期	: 十分成熟した日
糖度	: 5房各10粒の測定値の平均値
酸度	: 5房各10粒の測定値の平均値
硬度	: 果粒40gを40%エタノールで3日間抽出濾過し5倍希釀したものの吸光度(530nm)